ていくおふ

～　つかまの里だより　～

R8･10･31　　社会福祉法人国際保健支援会　広報第83号

紅葉が見ごろを迎え、お出かけするのにいい季節になりました。果物やキノコなど秋の味覚も楽しみで、ついお店で買いすぎてしまいます。施設をご利用の皆様にも季節を楽しんでもらえるよう、いろいろなイベントをおこなっています。風邪なども流行っていますのでご注意ください。



デイケア　夏祭り



夏祭りが8月3日～7日までレクの時間に行われました。今年は射的･的あて･魚釣りゲームがあり、それぞれに当たりがあり1人の方が景品をもらえました。皆さん夏祭りを楽しみました。最後にチューチューアイスを食べて楽しいひと時を過ごしました。

青山様･ぼんぼん





8月4日に『三才こども会』の皆さんが法被を着て『青山様だい　わっしょいこらしょ!!』と元気に歌いながらお神輿を担いで、つかまの里と埴生の宿に来てくださいました。施設の入所者さんたちは子供さんたちの元気な姿を見て一緒に歌を歌ったり、拍手を送っていました。帰るときは名残惜しそうに見えなくなるまで手を振っていたのが印象的でした。





すいか割大会



『夏といえばこれ！』ということで、デイケアでは本物のすいかで『すいか割』を行いました。ご利用者には、竹竿を使い順番にスイカを叩いてもらい、少しずつすいかにヒビが入るたびに歓声が上がっていました。また、入所ではお手製のスイカを使ったすいか割りゲームを行いました。皆さん苦戦をしていましたが、スイカが割れると『お～!!』と歓声と拍手がおきました。

支援農場　じゃがいも収穫



8月の初旬にじゃがいもの収穫をおこないまいた。今年もおいしいじゃがいもに育ってくれました。利用者さんや職員にも大変好評で次の収穫が楽しみです。



感染対策　ラウンド





この度、相澤病院の感染管理認定看護師の方に施設内をラウンドして頂きました。普段から気を付けているつもりでも、見落としや、気付かなかった点を勉強会で実際の写真を見ながらどこが問題で、どう改善したらよいか具体的に教えて頂きました。今回の指摘事項を感染対策委員会を中心に、皆様に安心してご利用頂けるよう早期に改善に努めてまいります。



敬老会







9月15日デイケアでは、職員がそれぞれ特技を披露してご利用者様に敬老会を楽しんでいただきました。ハンドベル・皿回し・組体操・男性ペアの『あずさ2号』『UFO』の大熱唱。たくさんの拍手、歓声をありがとうございました。入所でも敬老会が行われました。職員が今年も装飾に力を入れ、利用者様に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしました。これからも利用者様には元気で明るく過ごしていただければと思います。





神田保育園さんへ



ご利用者の方とご一緒に神田保育園さんへ手作りの雑巾やあやとりの紐、手裏剣、くす玉などを寄付させていただきました。園児のみなさん一人一人と握手をし、『虫の声』の歌のプレゼントに感激❣とても良い地域交流ができました。

埴生の宿



9月21日は敬老の日です。埴生の宿には 100 歳の方が 1 名。90 歳台の方が 14 名いらっしゃいます。100 歳の M さんはとてもお元気でかかりつけ医や銀行に、シルバーカーを押して歩いて行かれます。健康の秘訣は、『規則正しい生活』『適度な運動』『ストレスをためないこと』だそうです。いつまでも、皆さんお元気でお過ごしください。

南天診療所



寒くなってきましたね。今年はインフルエンザの流行が例年より早いです。手洗い、うがい、十分な睡眠、そして栄養のバランスの取れた食事が感染予防に重要です。調子がおかしいなと思ったら、是非南天診療所にご相談ください。

発行元　社会福祉法人国際保健支援会
長野県松本市筑摩3－15－31　TEL:0263－29－1210